

核軍縮をどう検証するか
—国際安全保障と検証技術から考える—

1. 概要

「核軍縮の検証のための国際パートナーシップ」(International Partnership for Nuclear Disarmament Verification, IPNDV) の第三回政府間会合が六月末に東京にて開催されます。このような機会に鑑みて、東京大学政策ビジョン研究センター安全保障研究ユニットでは、外務省との共催で、IPNDV 会合に参加する実務家を招聘し、国内の専門家を交えて、核軍縮を本格的に進めていくための具体的な対策や問題点、そして検証方法などについて、政策と技術の両側面から検討する国際シンポジウムを開催します。第一部では、核軍縮の現状と課題について国際安全保障の観点から議論を行います。続く第二部では、核軍縮の信頼性と透明性の確保のために必要な検証について、特に IPNDV の取り組みを紹介しつつ議論を試みます。皆様のご参加をお待ちしております。

2. 日時・場所

【日時】 2016年7月1日(金) 14:00～16:30 (13:30開場)

【場所】 東京大学 福武ラーニングシアター

<http://fukutake.iii.u-tokyo.ac.jp/access/index.html>

【定員】 100名

【言語】 日英同時通訳

3. 主催／協力

【主催】 東京大学 政策ビジョン研究センター 安全保障研究ユニット
外務省

【協力】 日本軍縮学会
日本原子力学会 核不拡散・保障措置・核セキュリティ連絡会

4. 参加申し込み

件名に【核軍縮検証シンポジウム参加申し込み】および本文に【氏名、所属、連絡先(emailアドレス)]をご明記のうえ、下記のアドレス宛にメールにてお申込みください。

東京大学政策ビジョン研究センター安全保障研究ユニット
ssu@pari.u-tokyo.ac.jp

5. プログラム

14:00-14:05 開会挨拶 藤原帰一 東京大学政策ビジョン研究センター／法学政学研究科教授

14:05-14:20 基調講演 フランク・ローズ 米国務次官補

第1部 (核軍縮と国際安全保障)

モデレーター：藤原教授

14:20-14:50 パネル討論①

- 相川一俊 外務省軍縮不拡散・科学部長
- 佐藤丙午 拓殖大学教授
- 太田昌克 共同通信編集・論説委員

14:50-15:00 質疑応答

-----15:00-15:10 休憩-----

第2部 (核軍縮の検証)

モデレーター：鈴木達治郎 長崎大学核兵器廃絶研究センター長・教授

15:10-16:15 パネル討論②

- アンドリュー・ビエニアウスキ NTI (Nuclear Threat Initiative) 副会長
- IPNDV 各作業部会の共同議長
- 秋山一郎 平和・安全保障研究所研究委員
(元化学兵器禁止機関 (OPCW) 査察局長)
- 富川裕文 日本原子力研究開発機構 (JAEA)
核不拡散・核セキュリティ総合支援センター技術開発推進室長

16:15-16:25 質疑応答

16:25-16:30 閉会挨拶 相川部長

(了)